



園だより 10月号

「輝くとき」

港区芝浦アイランドこども園

平成28年10月1日発行

澄み切った青空にいわし雲を見つけ、季節の移り変わりを感じました。子どもたちの運動会の練習も力が入ってきました。運動会に向けて園内にも子どもたちの作品が飾られ、幼児さんの万国旗がクラスを超えて仲良く繋がれ、飾られています。先月、4歳児さんの制作の時間におじゃましました。「これは、どこの国?」「どこだろう」「ドイツだよ」と教えてもらいました。みんなが楽しそうに、いろいろな万国旗を仕上げ、オランダとフランスでは、「ちょっと、ちがうね」「これ、たてとよこがちがう」と教えてもらい、隣では「ブラジル」と一言、真剣な眼差し。国のカタカナを一生懸命読んでいる子、丁寧に色塗りを楽しむ子、たくさんの万国旗を手掛けたい子と一人ひとりの興味や関心ごとがそれぞれ違いますが、でき上がりを喜んでいる姿はどの子にも表れていました。

先日までのオリンピック・パラリンピックで、いろいろな国の国旗を見る機会も多く、子どもたちも世界が身近に感じられたことと思います。今後は、国旗が掲揚される度に、「私が作った国旗だ!」と目を輝やかせてくれることと思います。国際化を身に付けるといえば、4歳児さんはこの4月から英語プログラムがはじまりました。ゲーリー先生に負けないような大きな声が毎回聞こえてきます。「ゲーリー先生も英語も大好き」とみんなが教えてくれました。将来、世界は今よりもっと身近になり繋がりを見せ、知識もグローバル化されることでしょう。とても楽しみです。(園長 宇野雪枝)



3日(月) 安全指導

8日(土) 運動会

11日(火) 体力向上プログラム(4歳児)

13日(木) 歯科衛生指導(4歳児) コーヒーやさん

14日(金) 4歳児英語

18日(火) 消火避難訓練

20日(木) 誕生会

21日(金) 5歳児英語

25日(火) 体力向上プログラム(5歳児)

27日(木) 巡回指導

28日(金) 4・5歳児芋掘り遠足



*個人面談

2歳児 17日(月)~21日(金)

1歳児 24日(月)~28日(金)

0歳児 31日(月)~11月4日(金)

内科健診 12日(水) 0~3歳児

26日(水) 0・4・5歳児

身体測定 4日(火) 0~2歳児

11日(火) 3~5歳児

5日・19日(水) 園庭開放、 13日(木) こども園で遊ぼう

22日(土) 子育て支援育児講座「食卓から見えるこどもの心、家族の姿」



子どもたちの運動会の練習も力が入ってきました。幼児さん達は、クラスのみならず一緒に力を合わせて競技しようという気持ちから、仲間意識や学級意識が高まっています。かけっこやリレーの練習では、個々の頑張りが顔に出て、また一段とたくましく成長している姿が見え、運動会が楽しみです。文部科学省の「幼児期運動指針」によると「幼児期に必要な多様な動きの獲得や体力・運動能力の基礎を培うとともに、様々な活動への意欲や社会性、創造性などを育むことを目指す。」としており、幼児にとっての運動は、基となる多様な動きを幅広く獲得する上で非常に大切な時期として、「毎日60分以上」身体を動かすことが望ましいと目安が決められています。

幼児期に大切な動きの獲得には、「動きの多様化(身体のバランスをとる動き・身体を移動する動き・用具などを操作する動き)」と、年齢とともに基本的な動きの運動の仕方が上手になっていく「動きの洗練化」の両方が大切になってきます。



園だけでなく、お休みの日にも家族みんなで身体を動かしていろいろな運動の刺激を与えられるように心がけてください。動きの刺激により、体内に多くの神経回路を張り巡らせていくことができ、動きが洗練化され、普段の生活に必要な動きをはじめ、とっさの時の動きにも繋がっていくようです。



10月の教育・保育目標

0歳児: 段差やマットの山を上り下りして楽しむ

落ち葉を拾ったり、葉のかさかさする音を感じたりしながら、秋に触れていく

1歳児: 秋の自然に触れたり、身体を動かしたりして、気持ち良く過ごす

保育者や友達とのやりとりを楽しむ

2歳児: 友達や保育者と一緒に身体を動かして遊ぶことを楽しむ

戸外で遊びながら、肌寒くなったことや草花などの変化に気づき秋を感じる

3歳児: 身近な秋の自然に興味を持ち触れる

保育者や友達と一緒に様々な運動あそびを楽しみ、体を動かす心地良さを味わう

4歳児: クラスで心を合わせ、一つのことを成し遂げる喜びを味わう

季節の移り変わりに興味を持ち、自然に触れる

5歳児: 仲間と心をひとつにし、目標に向かって協力し達成感や喜びを感じる

季節を感じながら素材に触れ、作ったり遊んだりすることを楽しむ

一時保育: 保育者や友達と一緒に秋の自然に触れることを楽しむ

保育者と一緒に手洗いの仕方を知る



年に1度のAEDの講習を、東京消防庁の隊員3名の指導の下、職員31名が受講しました。人工呼吸の方法、AEDの使用方法的のほか、子どもの誤飲への対応法など貴重なお話を聞くことができました。事故や大きな災害のないことを願いつつも、技術を身に付け、万が一の時には冷静に考え、対処のできるよう一人ひとりのスキルを高めることができました。

▼港区指定管理者制度導入施設・公益財団法人東京YMCA/ 指定期間: 平成24年4月1日~平成29年3月31日 ▼